

【小学校 中学年】

新規		書名	作者	出版社	本の紹介
	1	かっぱのかげぼうし	北島 新平／絵 清水 達也／作	岩崎書店	かっぱによく似ているといわれる平吉は、泳ぎが大の苦手。ある夜平吉がねぼけて外に出ると、かっぱが畑できゅうりを盗んで…。少年とかっぱの友情を描く。
	2	大どろぼう ホツェンブロッツ 【三部作】	ブロイスラー ／作 中村 浩三 ／訳	偕成社	ユーモラスでスリル満点。大どろぼうを追って、2人の少年が魔法使いを相手に大活躍！読み継ぎたい名作。
	3	コップの中の 大火山 こおっていく水の ふしぎ	佐藤 早苗 ／文と写真	大日本図書	水は凍る時に体積が増える。その力は岩も割る位に大きい。半分溶かした氷を、水の部分に色を付け、容器にスポンジを巻いて凍らせると、火山のように…！身の回りのものを使った実験がいっぱい。
	4	日本の神話 第1巻 くにのはじまり	舟崎 克彦 ／文 赤羽 末吉 ／絵	あかね書房	日本の神話を簡明な文章を赤羽末吉さんの力強い絵で紹介。シリーズでぜひ。
	5	のはらうた 【シリーズ】	工藤 直子 ／作	童話屋	野原の小さな生き物たちの思いを詩にした本。楽しくいろいろなことが想像できる。声に出して読みたい。
	6	ロバの シルベスターと まほうのこいし	ウィリアム・スタ イグ ／作 せた ていじ ／訳	評論社	ある雨の日、ロバのシルベスターはのぞみがかなく、まほうの小石を見つけ、大よろこびで家に帰る。ところが、そのとちゅう、ライオンにであってしまふ。そこで……。シルベスターを愛する家族のお話。
	7	わたしの足は 車いす	フランツ＝ヨー ゼフ・ファイニク ／作 フェレーナ・バル ハウス ／絵 ささき たづこ ／訳	あかね書房	両足がマヒしていると、家のなかでも、外へいくにも、車いすなしではどこへもいけない。車いすが足のかわり。はじめて車いすでスーパーにひとりでおつかいにいった女の子の話。

新規		書名	作者	出版社	本の紹介
	18	せかいいち うつくしいぼくの村	小林 豊 ／作・絵	ポプラ社	小さなヤモは戦争に行った兄さんの代わりに市場にさくらんぼを売りにでかける。戦争の中でも明るく力強く生きる人々を描いた本。
新規	9	羽毛恐竜 恐竜から 鳥への進化	大島 英太郎 ／作 眞鍋 真 ／監修	福音館書店	おおむかしに独自の進化をとげた恐竜は、すでに絶滅した生き物だと思われてきた。しかし、近年、羽毛をもつ恐竜の化石が次々と発掘される中で、今も鳥として生き延びていることが明らかになってきた。鳥へと進化をとげる過程がじっくりと描かれた本。
新規	10	すがたをかえる たべものやし んえほん 【シリーズ】	宮崎 祥子 ／構成・文 白松 清之 ／写真	岩崎書店	素材や作り方を創造しにくい食べ物が変化する様子を迫りかける写真絵本。迫力の大画面と楽しい言葉で、過程を学ぼう！（シリーズ：チョコレート、ソーセージ、チーズ、とうふ、みそ、かまぼこ、パンなど）
新規	11	ねこのさら 柳家小三治 落語「猫の皿」 らくごえほん	野村 たかあき ／文・絵 柳家 小三治 ／監修	教育画劇	猫がごはんを食べていたのは、絵高麗の梅鉢という高価な茶碗。気づいた道具屋は、なんとかそれを手に入れようとして……。落語の人気演目「猫の皿」が絵本になって登場！
新規	12	金のがちょうのほん ～4つのむかしばなし	レズリー・ブルック ／文・画、瀬田 貞二・松瀬 七織／訳	福音館書店	末息子は、家族からばかにされていた。ところが、森で小人に出会い「おまえは優しくて親切だから、お礼に幸せにしてやろう。」と言われ、木を切ると、金のガチョウが座っていて…。
新規	13	ドームがたり	アーサー・ビナード ／作 スズキ コージ ／画	玉川大学出版部	アーサー・ビナードによるドームの語りと、スズキコージの絵が、未来へ記憶をつなぐ一冊。
新規	14	ゆかいな ホームーくん	ロバート・マック ロスキー ／作 石井桃子 ／訳	岩波書店	アメリカの田舎町に住む少年ホームーくんは、ペットのスキャンクと強盗をつかまえたり、ドーナツの大洪水に巻き込まれたり…と大奮闘する本。

新規		書名	作者	出版社	本の紹介
新規	15	火曜日の ごちそうは ヒキガエル	ラッセルE. エリクソン ／作 ローレンス・ディ・フィオリ ／絵 佐藤涼子・訳	評論社	雪の野原でミミズクにつかまったヒキガエルのウォートンは、ミミズクの誕生日のごちそうにされることに。その日は一週間後。ウォートンは逃げ出せるのか……！
新規	16	たいせつなこと	マーガレット・ワイス・ブラウン ／作 レナード・ワイスガード ／絵 うちだややこ ／訳	フレーベル館	1949年にアメリカで出版されて以来、読み注がれてきた絵本。「たいせつなこと」とは何かを、やさしく詩的な文章で語りかけます。あなたにとって『たいせつ』なのものは？
新規	17	世界で一番 貧しい大統領の スピーチ	ムヒカ／術 中川 学／絵 くさば よしみ ／編	汐文社	2012年 ブラジルのリオネジャネイロで開かれた国際会議。南米のウルグアイのムヒカ大統領は、のちに世界の人々から絶賛されるスピーチを残す。その有名なスピーチの全容がわかる絵本。
新規	8	メリーメリー おとまりに でかける	ジューン・G. ロビンソン ／作・絵 小宮 由 ／訳	岩波書店	メリーメリーは5人兄弟の末っ子。おにいちゃんやおねえちゃんに「あっち いって」とか「小さいからムリ」とかいわれてばかり。でも、メリーメリーはめげない。世界一おもしろい末っ子のお話。
新規	19	せかいのひとびと	ピーター・スピア ／絵と文 松川 真弓 ／訳	論評社	地球には、どんな人たちが暮らしているんだろう？体の大きさ、肌の色、顔の形、住んでいる家、好きな遊び、話す言葉……。世界には様々な民族、風習、言語、文化があることを、やさしく説明。それぞれが違っていることの素晴らしさを伝える絵本。
新規	20	図書館につづく道	草谷 桂子 ／著	子供の未来社	あなたが初めて図書館に行ったのはいつ？図書館を舞台に繰り広げられる、等身大の人たちの様々な悩みと喜びの物語。